

外国人観光客誘致に向けた観光市場実態調査・分析業務委託仕様書

1 目的

インバウンドに人気の高い、歴史・自然を活かした体験型観光コンテンツの景勝地である湯浅湾を活かした多様な観光プログラムを準備し、醤油観光以外にも消費額を増加させるコンテンツをつくり、様々な周遊観光につなげる。これらのことにより、鉄道、道路に加え、港湾を活用した観光交流の玄関を整備し、日本遺産、歴史的な町並みを活かした観光を多面的に展開することで、湯浅町の知名度を向上させ、ふるさと納税を通じた特産品のブランド化等にもつなげるなど、湯浅ならではの観光による地域経済活性化を実現する。そのため、現状の外国人観光客の国籍、年齢、動向等を把握するため、以下の調査・分析を行い、今後のインバウンド誘致の方向性を検討する。

2 業務の内容

日帰り客の需要を見込むため湯浅町とのアクセスが良い京阪神における富裕層及びインバウンドをターゲットにした観光コンテンツの充実を図るため、海の熊野古道の魅力検証、四国と紀伊半島を観光船で結ぶルート、醤油を運んだ菱垣廻船の航跡や中国から船で伝わった醤油伝承ルート、和食とともに世界へと広がったルートを顕在化し、観光資源として湯浅町が有する豊富な歴史文化等とどのようにして組合せるのかを定める。

また、菱垣廻船寄港地をベースに、湯浅町と同じく海の駅を有する由良町や和歌山市をはじめ、広川町といった近隣の日本遺産との連携を図ることで新たな観光ルートを構築するとともに、それらを活かした観光プロモーションを実施する。

調査手法については、上記の目的及び海外の観光市場の特性や湯浅町への来訪状況などを勘案し、最適な手法について企画すること。

(1) 文献調査

① 調査方法

有識者ヒアリング、関係者に対するヒアリング及び文献・統計資料等による調査

② 調査内容

(ア) 醤油を運んだ菱垣廻船の航跡及び醤油伝搬ルート（醤油ロード）

かつて醤油を運んだ菱垣廻船の寄港地及び醤油伝搬ルートを調査し、各地の外国人観光客の宿泊や交通手段等の実態や目的及び受入れ側の体制の現状について明らかにする。

また、史実を活かしたマリンコンテンツ等での観光消費単価を向上させるための具体的な課題を抽出する。

(イ) 海外市場の調査に向けて

湯浅町がメインターゲットと位置付ける外国人旅行者（中国（大連・瀋陽・広州・香港）、台湾、韓国、欧米）を誘致するため、各国の旅行動向、訪日旅行動向、嗜好の特性を踏まえ、醤油を積み出した埠頭「大仙堀」等の海の拠点から、菱垣廻船寄港地等を周遊するルートを策定する。

(ウ) 対象の絞り込み

(イ) を受け、メインターゲットとなるインバウンドや京阪神富裕層を対象としたフィジビリティ

ィ調査を実施し、当該事業によって効果的な観光客層を仮説として抽出するとともに、湯浅町への投資を促す旅行商品造成につなげる。仮説の件数は指定しない。複数の抽出を可とする。

(2) かつての醤油積出し埠頭「大仙堀」等活用プラン策定

国内外の一般消費者に対する調査

基礎調査の(ウ)において抽出したターゲット層に対して聞き取り調査を行う。

当該ターゲットの旅行特性、旅行に対する嗜好、旅行行動、旅行意識、旅行情報源、誘客コンテンツ等を調査する。訪日旅行者や訪日経験者等に対するグループインタビュー等、調査目的にあった最も効果的・効率的な手法を選定すること。

(3) 大仙堀等の活用、整備方針検討・立案

(1) 及び(2)の結果を分析し、今後の外国人を含む観光客誘致に結び付く実現性のある活用、整備プランを立案する。整備プラン立案にあたっては、受託者に別途提供する昨年度湯浅町が作成した「大仙堀周辺排水流路図面」を提供するので、それらを参考にし、現実的な提案を行うこと。

※大仙堀に流入している未処理の生活排水等を堀の外へ排出する取組みに必要な整備及び整備のために必要となる雨水や潮位の調査などを想定。

3 成果品について

上記業務内容(1)から(3)までの資料、記録、報告書等をまとめた調査報告書を電子データ(ワード、エクセル形式及びPDF形式で電子記録媒体に保存)と印刷物3部を提出する。

4 委託業務期間

契約締結の日から平成31年3月31日までとする。

5 予算上限額

14,000 千円(消費税及び地方消費税額を含む。)

6 その他

(1) 受託者は、業務の詳細について、担当者及び関係者と十分な打合せを行い、業務の目的を達成すること。

(2) 本仕様書に記載のない事項及び疑事がある場合は、本推進機構と事前に協議すること。

(3) 企画・実施に当たって、観光庁及び日本政府観光局(JNTO)による訪日外客消費動向調査、宿泊旅行統計調査等及び和歌山県が実施する各調査はもとより、調査対象市場の公的機関及び観光関連機関等が公表する各種統計データ等を参照して調査にあたること。